

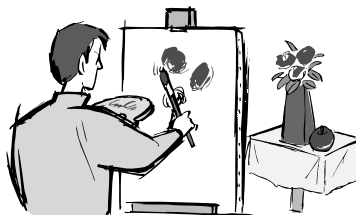
# 4月・5月の催し物

## 紙の博物館 ☎ 893-0886

- 第75回日本版画協会巡回展  
4月1日(日)～4月22日(日)  
日本版画協会の巡回展を開催。版画協会が選抜し、額装した作品80点余を展示。
- 緑の宝石会石斛、山野草  
小品盆栽、水石展  
4月13日(金)～4月15日(日)  
緑の宝石会員による展示会を開催。石斛70鉢、山野草50鉢、小品盆栽、土佐水石などを一堂に展示。
- 第17回いの町和紙ちぎり絵  
サークル展  
4月25日(水)～5月6日(日)  
いの町和紙ちぎり絵サークルの皆さんによる展示会。四季折々の草花や風景作品を展示。
- いの町山野草保存会  
第25回春の山野草展  
4月27日(金)～4月30日(月)  
いの町山野草保存会の会員による展示会。蘭科植物や春の山野草、サイシン等合わせて450鉢余を展示。



- 山本明義和紙掛軸展  
4月27日(金)～5月13日(日)  
土佐和紙を使っての古今和歌集の掛軸、巻物、屏風など合わせて40点余を展示。
- 中田耕一絵画展  
5月2日(水)～5月20日(日)  
日高村在住の中田耕一さんの展示会。土佐和紙中心に描いた墨絵作品を40点余展示。



- 山本智恵・理恵のお部屋を彩る  
プリザーブドフラワー展  
5月9日(水)～5月27日(日)  
プリザーブドフラワーをブーケやバスケットにアレンジした作品を70点余展示。

## ギャラリー・コパ ☎ 893-1200

- 第1回手づくり展  
4月6日(金)～4月9日(月)  
佐川町の自然のもの手作り会の展示会。自然石や研磨石、つる籠、竹細工、盆栽、草履手芸など300点余を展示販売。

- 紬の洋服・生活骨董展  
4月11日(水)～4月15日(日)  
昔のものを今にいかし伝えていきたいと展示会を開きました。京都の栗林さんは古布や紬をいかして作った洋服、春夏バージョンのジャケットやスカートなどを展示。松山の「ももたろう」は時代筆笥や昔着物、生活骨董品など合わせて300点余を展示販売。
- まったりと生活骨董&古布展Ⅲ  
4月25日(水)～4月29日(日)  
日曜市でお馴染みの、古美術高陽堂の展示会。土佐布団や古布、古伊万里、九谷焼、漆器など500点余展示販売。



- 古布に魅せられて！  
尾崎富佐と仲間達  
5月8日(火)～5月13日(日)  
いの町紙の博物館前で、古布の洋服や骨董等の店を開いている尾崎富佐さんの展示会。上布や刺子、舶来のレース等で作ったジャケットやワンピース、パンツ等を300点余展示販売。

## 土佐和紙工芸村だより

☎ 892-1001

### 「ヨーロッパのボタニカルアートと ガーデニング展」

期間 4月15日(日)まで(水曜日休館)  
時間 10時～17時  
会場 土佐和紙工芸村内(蔵Ⅰ&Ⅱ)  
ギャラリーぼたにか(☎ 892-2772)

内容  
「ギャラリーぼたにか」は「植物と共にある楽しさ」をテーマに開設し、内外の優れた植物画の紹介に努めていますが、今回は18・19世紀にヨーロッパで刊

行された植物図譜や園芸雑誌の図として製作された銅版、石版植物画の優品をご紹介します。ルドウーテ「美花還」「カーティス・ボタニカル・マガジン」「フローラル・マガジン」など著名なボタニカルアートの中から園芸植物を中心に約100点の展示を予定しています。また、あわせて英国王立園芸協会日本支部〈RHS J〉の協力により、同協会が推奨する良質のガーデニング用品(剪定鋏、スコップ、有機肥料等)約100点も展示し、園芸愛好家をサポートする同協会の活動を紹介しします。なお英国王立園芸協会はエリザベス女王を総裁に全世界に37万人の会員を有し、園芸名称登録機関としても知られる創立200年の伝統と権威ある園芸の普及団体です。

※ 入場無料です。